



2018年6月2日(土)～6月3日(日)

第39回 日豪合同セミナー

世界はいま転換期! ?日豪タッグにできることは?

自国第一主義をゴリ押しするトランプ大統領のアメリカ。「一帯一路」で膨張する習近平の中国。中東、東欧などでスキを突くようなプーチンのロシア。大国の間を「鬼っ子」北朝鮮が駆けめぐる。反グローバリズムが勢いを増し、移民、難民には逆風が吹く。世界は大きな転換期を迎えているかのようだ。自由貿易と民主主義の旗を掲げる日本とオーストラリアも無縁ではられない。TPP11では日豪タッグが効果を発揮した。これから日豪は何ができるのだろうか?

開催要項

開催日：2018年6月2日(土)～6月3日(日)

主催：日豪合同セミナー実行委員会

場所：八王子セミナーハウス (大学セミナーハウス)

後援：オーストラリア大使館

協力：公益社団法人日・豪・ニュージーランド協会 (JANZ) クラブ・オーストラリア

お問い合わせ：

東京都港区虎ノ門3-7-5虎ノ門Roots21ビル7F
公益社団法人 日・豪・ニュージーランド協会 気付
(〒105-0001)

日豪合同セミナー実行委員会
TEL.050-5577-3633 (平日9:00-17:30)
e-mail wallabytrack2017@gmail.com

タイムスケジュール

6月2日(土)

12:00～	受付開始	【講堂】
12:55	開会	
13:10～14:30	基調講演 オーストラリア大使館 リチャード・コート大使からのメッセージ 「揺れ動く多文化社会オーストラリア：移民・難民問題を中心に」 塩原良和 (慶應義塾大学教授)	
14:30～15:00	講師紹介、セミナーハウス利用の諸注意 分科会 (各セミナールーム) へ移動	
15:30～17:30	分科会 (中面をご覧ください)	【各セミナールーム】
18:00～19:00	夕食	【食堂】
19:00～21:00	ワインパーティー (抽選会など) ※飲み過ぎご注意ください。未成年者の飲酒は法律で禁じられています。	【講堂】

6月3日(日)

8:00～9:00	朝食	【食堂】
9:00～	分科会総括/豪ロックバンドが世界を席卷した時代 (中面をご覧ください)	【講堂】
12:00	閉会	

分科会

(参加申込の際に受講希望分科会をお選び下さい)

1. 3年目を迎えたターンブル政権の外交・安全保障政策の行方を読み解く 福嶋輝彦 (防衛大学校教授)

ターンブル政権は2016年に国防白書、2017年に外交白書という重要な政策文書を立て続けに出しました。これらを基点に、米中のパワーバランスの変化に加えて、トランプ大統領登場という事態にオーストラリアがどのように立ち向かおうとしているのか、最近の中国との摩擦をどのように捉えているのか、日本には何を期待しているのか、など様々な角度から読み解いていきます。

2. 地球温暖化防止協定と日豪米中関係— 京都議定書からパリ協定へ — 加賀爪優 (京大名誉教授)

現行の京都議定書が2020年に終了するのを踏まえて、それ以降の国際取組相組みがパリ協定として2016年に発効した。日豪政府は重大な判断ミスにより、この批准が遅れたことから、直後の国際会議ではオブザーバーとしての参加に制限されている。更に米国がパリ協定から離脱し、EUも英国の離脱に伴い足並みが乱れつつある。この間隙を縫って、京都議定書には非協力的であった中国が、一帯一路戦略と絡めて主導権を握りつつある。この事態の日豪に対する意義について議論する。

3. 中国リスクに目覚め始めたオーストラリア 高橋香織 (日本経済新聞前シドニー支局長)

アジアと経済関係強化を進めてきたオーストラリア。なかでも中国とは貿易のみならず、中国からの対豪投資も大きく拡大した。しかし、最近では中国企業からの政治献金問題など、政治にも中国が影響力を強めていることが発覚、政府は外国企業からの政治献金を禁止する方針を発表した。これまで海外からの投資は歓迎一辺倒だったオーストラリアだが、中国に対する警戒感が急速に広がっている。今年、帰国したシドニー支局長が報告する。

4. 日本で上演されるオーストラリア演劇の魅力 佐和田敬司 (早稲田大学教授)

5月6日にオーストラリア先住民劇団イルビジェリが「ふじのくに せかい演劇祭2018」に参加、「ジャック・チャールズvs王冠」を上演しました。豪で最も人気のある劇作家デヴィッド・ウィリアムソンの「女と男とシェイクスピア」も12月に上演。そのほかにも、オーストラリア演劇が日本で続々と上演されます。それらの見所についてお話しします。

5. 保育園・学童保育と中高生の放課後ケア 臼田明子 (昭和女子大現代ビジネス研究所研究員)

日本では保育園の特養児童が度々問題となっていますが、オーストラリアではどうなのでしょう？講師は、オーストラリアで出産、保育園を利用しながら、NSW大学で博士を取得しました。中高生の放課後施設も整い、母親のケアも充実しているオーストラリアでの育児はとても楽で、この経験を「オーストラリアの学校外保育と親のケア」という書籍にまとめました。オーストラリア式育児法とはどのようなものであるのか、分かりやすく紹介したいと思います。

6. マーベラス・メルボルン～「メルボルン学」初～中級 板屋雅博 (日豪プレス駐日代表)

19世紀にメルボルンは世界一の都市として繁栄していた。日本の幕末・明治の頃、メルボルンでは市内縦横にトラムが走り、冷えたビールを飲み、フットボールを楽しんでいた。まだ電気のない時代にどうやってこのような豊かな生活を謳歌できたのだろうか？15年かけて撮りだめた画像でメルボルンを紹介しながら、その秘密を解説する。

分科会総括／豪音楽界最大の輸出物と言われたロックバンドとその時代

日曜のセッションは2部構成です。

第1部は前日の6つの分科会の総括です。自分が参加しなかった分科会ではどんなことが話し合われたのか？各分科会から報告を受け、その後、フリートークします。

第2部はオーストラリアのロック・ミュージック。1970年代、オーストラリアが多文化国家へと舵を切った時代に、シドニーで結成されたAC/DCは世界を席巻するモンスターバンドになり、音楽界最大の輸出物と言われた。オーストラリア研究家の原田容子さんが日本ではあまり紹介されてこなかったオーストラリアン・ロックをエピソードも交えながら紹介する。

日豪合同セミナー事始め

1977年11月26～27日、メナデュー・オーストラリア大使夫妻を迎えて第1回日豪合同セミナーが開催されました。主催は財団法人日豪学術文化センター。日豪学術文化センターに参加している社会人や学生の友好団体が合同してセミナーを開催したので、合同セミナーという名前が生まれました。

実はその前に第0回ともいべきセミナーがありました。こちらはオーストラリアからの留学生が日豪関係に焦点を絞ったセミナーを立案し、1974年5月31～6月2日に実現にこぎつけたものです。

1988年、日豪学術文化センターが廃止されたのをきっかけに日豪合同セミナー実行委員会が生まれました。原則として6月第1週の週末に開催する現在の形が定着しました。

その後、観光旅行のブームなど山谷はありましたが、オーストラリアは最も親日的な国の一つとして人気があります。オーストラリア好きが運営する当セミナー実行委員会の喜びとするところです。

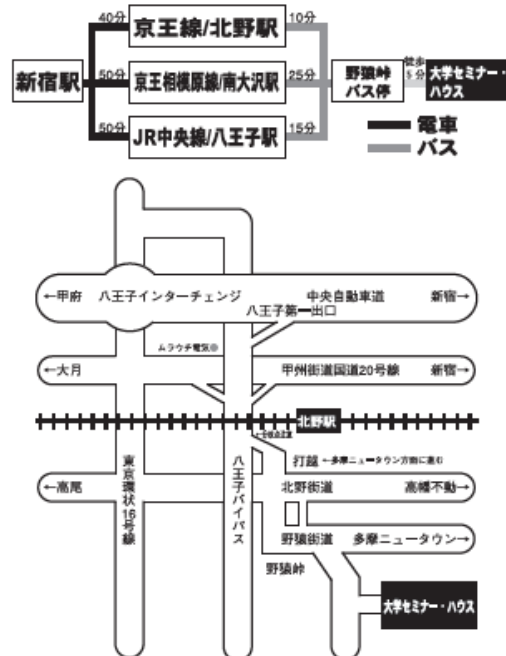
62円切手
をお貼り
ください

郵便はがき

105-0001

東京都港区虎ノ門3の7の5
虎ノ門Roots21ビル7F
公益社団法人 日・豪・ニュージーランド協会気付
日豪合同セミナー実行委員会 行

交通のごあんない



八王子セミナーハウス
(財団法人 大学セミナーハウス)
〒192-0372東京都八王子市下柏木1987-1
TEL: 042-676-8511(代表)

申込要項

1. 右下の参加申込書にご記入いただき、郵送、FAXのいずれかの方法にてお申し込みください。
 - ・郵送の場合は、点線より切りとり切手を貼り投函してください。
 - ・FAXの場合は、FAX番号044-865-9495まで参加申し込み面を送信してください。
2. eメールでの申し込みはwallabytrack2017@gmail.comに右下の参加申込書と同じ内容を送ってください。日・豪・ニュージーランド協会のホームページでもセミナーの内容をご覧いただけます (janz.jp)
3. お申し込みと同時に参加費をお支払いください。
4. 申込書と参加費の入金の両方が確認出来た時点で参加受付とさせていただきます。
5. 参加受付の完了後、開催一週間前までに「参加受付番号」をお知らせいたします。
6. 開催当日は会場受付にて「参加受付番号」をご提示ください。

参加費 A-1 一般日帰り ¥4,000. S-1 学生日帰り ¥3,000. (土曜夕食付)
 A-2 一般宿泊 ¥7,000. S-2 学生宿泊 ¥6,000. (土曜夕食・日曜朝食付)
 *日曜のみ参加は無料です。特に参加申込の必要はありません。お気軽にご参加ください。
 *土、日とも昼食の用意はありませんのでご注意ください。

支払い方法 下記のゆうちょ銀行振替口座へお振り込みください。現金書留不可。
 郵便振替用紙は最寄りの郵便局でお求めください。手数料はご負担願います。

00110-3-409309 日豪合同セミナー実行委員会 宛

ゆうちょ銀行以外の金融機関から振り込まれる場合は、銀行名：ゆうちょ銀行（金融機関：コード9900）、店名：〇一九店（ゼロイチキユウ店）、預金種目：当座、口座番号：0409309となります。

締め切り 5月28日で締め切らせていただきます。ただし、申し込み多数の場合、申込受付完了順で受け、日帰り130名、宿泊100名までで締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。

キャンセル 締め切り後5月30日までのキャンセルは、お申し込み金額の50%を払い戻しいたします。それ以降のキャンセルによる払い戻しは出来ませんので、あらかじめご了承ください。

*ご記入いただいた個人情報については、日豪合同セミナー実行委員会が、日豪合同セミナーの運営のためだけに使用し、責任を持って管理いたします。

開催主旨

日豪合同セミナーは、オーストラリア大好きの人達のための、オーストラリア大好きの人達による、オーストラリアについての勉強会です。

参加資格は、オーストラリアが好き、それだけです。ちょっと興味がある、というだけでもかまいません。地位や肩書き、年齢、等々、一切関係ありません。また、日本大好きなオーストラリア人も大歓迎で、毎年多くの参加をいただいております。

セミナーを主催する実行委員会は、すべてボランティア、非営利で運営されております。参加資格と同様、オーストラリアが好き、ただそれだけ、というメンバーで構成されています。研究学者、元新聞社駐在員、その他、多くのオーストラリア読者からも、多大なるお力を無償でいただいております。オーストラリア大使館をはじめとするオーストラリア関連機関からのご協力も欠かせません。そういった多くの力に支えられて、はじめて実現する企画です。

セミナー開催の主な目的は、より多くの方々に、更なるオーストラリアに対する知識を深めていただくというものです。常に最新の洗練されたハイレベルなものを目指しております。いわゆる勉強会ではありますが、けっして堅苦しくなく、誰でも気軽に楽しく参加できるものを目指しております。

さらに、開催目的の一つとして、オーストラリアファン集いの祭典、という名目もあります。そのために親睦会としてワインパーティーも企画しております。もちろん、ワイン、チーズはオーストラリア産です。オーストラリアファン同士の交流の輪を拡げる場となれば幸いです。また、普段日豪交流に尽力されている同志の方々には、ご自身の活動をアピール出来る場としてご提供することも可能です。

そして、最終的に、このセミナーの参加者が、将来、草の根パワーの一つとなって、日豪間の人的、及び文化的交流促進のため、多少なりとも貢献することになれば、とても素晴らしいことだと思います。それこそが、セミナー開催の最大の目的、ということになるかと思っております。

第39回日豪合同セミナー参加申込書

第39回日豪合同セミナーへの参加を申し込みます。

ふりがな	年令	性別
お名前	才	男・女
ご住所 電話番号	TEL - - FAX - -	
勤務先 学校名		
日中の 連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅、 <input type="checkbox"/> 勤務先、 <input type="checkbox"/> 携帯電話、 <input type="checkbox"/> その他 () TEL - -	
E-Mail Address		
受講希望分科会 (パンフレットをご覧のうえ、分科会番号をご記入下さい)		
第1希望 () 第2希望 () 第3希望 ()		
参加方法 (〇で囲んでください)		
A-1 一般日帰り (4,000円) S-1 学生日帰り (3,000円) A-2 一般宿泊 (7,000円) S-2 学生宿泊 (6,000円)		
ご意見、ご要望等		
オーストラリア関連の勤務、友好活動等をされている方は所属団体名を教えてください。		
次回開催のお知らせを希望されますか? <input type="checkbox"/> 郵便で、 <input type="checkbox"/> E-Mailで、 <input type="checkbox"/> 不要		